

特定建設作業に係る届出書の作成要領

1. 届出書の提出方法

届出書は、発注者から建設工事を請負った元請負者が特定建設作業の種類ごとに正及び写し1通（計2通）を添えて当該特定建設作業を実施する市町村の環境担当課に提出して下さい。

2. 届出書の記入要領

- ① 年月日：実際に届出書を提出する年月日を記入すること。
- ② 届出者：代表者の氏名のほか実際に事務を担当する者の氏名並びに連絡先（電話番号、内線番号）を用紙の余白に記載すること。
- ③ 建設工事の名称：当該建設作業に係る工事の名称を具体的に記載すること。例えば○○ビル新設工事、○○商店改築工事、○○道路改良工事等。
- ④ 建設工事の目的に係る施設又は工作物の種類：例えば、○○道路とか、○○ビル等を記載していただき、工作物の種類には建築物の構造等を具体的に記載すること。
- ⑤ 特定建設作業の種類：届出に係る建設作業の種類を記載すること。
- ⑥ 振動規制法施行令別表第2に規定する機械の名称、型式及び仕様：当該建設作業に係る機械の名称、型式及び仕様を具体的に詳しく記載すること。
- ⑦ 特定建設作業の場所：建設作業を実施する所在地（地番まで明確にすること）を記載すること。
- ⑧ 特定建設作業の実施の期間：日曜日、祝日等を含めた総日数を記載すること。
- ⑨ 特定建設作業の開始及び終了の時刻：建設作業の開始及び終了時刻を記載するとともに、作業日については実施機関の中で日曜日、祝日を除いた日数、すなわち実際に建設作業を実施する日数を記載すること。また、実働時間については具体的に記載すること。
- ⑩ 騒音の防止の方法については具体的に記載すること。
振動

3. 添付書類

- ① 特定建設作業の場所の附近の見取図
作業現場附近の状況が一目でわかるように主要目標等をあわせて記載すること。
- ② 特定建設作業を伴う建設工事の工程の概要を示した工事工程表で特定建設作業の工程を明示した図面。